## 學部 関西生コン弾圧事件ニュース NO.15 2019年11月6日

<本号2ページ>

●本号の内容	1	加茂生コン事件の逮捕者が保釈・・・・・・・・・・・・・・・・p1
	2	静岡県で「支援する会」結成へ(12月14日)·····p1

# 仲間2人が保釈された

## 加茂生コン事件(京都)の逮捕者、4か月半ぶり

## ●よろこびに湧く関生支部

11月1日に組合員Yさん、5日に執行委員のYさんの2人が保釈された。6月19日に不当逮捕されてからじつに4か月半ぶり。関生支部事務所では歓声があがった。

2人は、あの「加茂生コン事件」で、武委員長、湯川副委員長らとともに逮捕された。

#### ●改めてふりかえる加茂生コン事件の経緯

この事件は2017年10月、京都府木津川市の生コン会社、株式会社村田建材で働く運転手 Aさんが組合に加入して社会労働保険適用と残業代支払いなどを要求したことに始まる。

Aさんは常用雇用の実態なのに日雇い手帳をもたされて働く運転手だった。だが、京都労働局管内で大がかりな日雇い偽装の失業手当不正受給事件が摘発されたことから、驚いた会社が日雇い手帳を取り上げたため、それ以後は「アルバイト」として働かされていた。労働者として当然の権利実現を要求して団交申し入れしたのだが、会社は団交を拒否。さらに、Aさんが子どもが保育園に通うために必要な「就労証明書」に会社印を押すよう求めたところ、それ以前はすぐさま押印していたのに、組合加入後は「雇用関係を認めたことになる」ことを理由に会社は拒否。さらに、会社が団交拒否のまま工場を閉鎖したことから、組合は2018年6月、大阪府労働委員会に不当労働行為救済を申し立て、その後、社長一族も出席して証人尋問も行われ、2019年6月20日に府労委による和解調査がおこなわれる予定だった。

事件に関する労使双方の主張も証拠もこの大阪府労働委員会で出尽くしている。刑事事件に相当する疑いが百歩譲ってあったとしても証拠隠滅のおそれなどあるはずもない。それなのに、和解調査の前日、京都府警組織犯罪対策課が乗り込んで来て逮捕したというデタラメ極まりない弾圧事件が加茂生コン事件である。それを京都新聞は「正社員として雇用するよう不当に要求した疑い」と警察発表を鵜呑みにして報じたのだった。

#### ●近く労働委員会命令の予定

4か月半の長期勾留のあいだ、警察や検察の不当な取り調べは労働組合から脱退させることの みを目的にしたものだった。拘置所の処遇もはなはだしい人権侵害にほかならない。その実情は 近くお伝えすることにしたい。なお、大阪府労委事件はすでに結審。近く命令が出される予定。

## 静岡県で「支援する会」結成へ(12/14)

「関西生コン労組への弾圧を許さない静岡の会」結成総会は12月14日(土)14:00~ 静岡労働会館。共同代表(よびかけ人)は、笹沼弘志(静岡大学教授=憲法学)、大橋昭夫(弁 護士)、阿部浩基(弁護士)、増本雅敏(弁護士)、渡邉敏明(静岡県平和・国民運動センター会 長)、鈴木英夫(静岡県共闘代表幹事)の各氏。(詳しくは次ページのビラを参照)

発行:全日建(全日本建設運輸連帯労働組合) お問い合わせ03-5820-0868

# 仲間を返せ! 不当な逮捕は許さない!

# 関西生コン労組への 弾圧を許さない静岡の会

結 成 総 会

スト、ビラまき、あたりまえの労働組合活動で逮捕・拘留

■日 時 12月14日(土)14時~16時

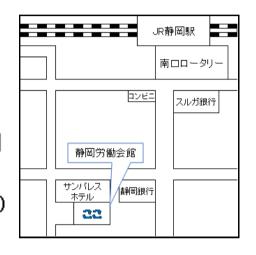
■会 場 静岡労働会館 3階会議室

(駿河区南町11-22 サンバレスホテル裏)

■講 演「多様な働き方と労働者の団結権」

■講 師 笹沼弘志氏 (静岡大学教授)

■参加費 500円(賛同金負担団体・個人は無料)



### 事件の概要

**昨年7月から**、全日建連帯関西生コン支部に対して異常ともいうべき大がかりな刑事弾圧が加えられています。労働争議における説得活動が「威力業務妨害」という罪に問われ、交渉・争議行為の現場に一度も参加していない組合幹部や事業者が逮捕され、いまなお1年2カ月を超えて拘留されている組合員もいます。

今回の弾圧は、労働組合と中小企業協同組合が 連携して、ゼネコンと対等に渡り合うような産業 別労働運動を敵視しこれを解体しようとする政治 的な性格を帯びていると思わざるを得ません。

「過激な労働組合」がやったことで自分たちには関係ないと見過ごしていると、原発反対・環境保護のための市民活動など市民運動にも飛び火しかねません。政党や労組ナショナルセンターの枠を超えて、関西生コン支部を幅広い仲間により支援することが決定的に重要であると考えています。

関西生コン支部の闘いに学び、私たちも一緒に 理不尽な弾圧を跳ね返しましょう。



#### ◇講師プロフィール◇

静岡大学教授・憲法学専攻 「野宿者のための静岡パト ロール代表として生活困窮 者支援に取り組む」 主著

『臨床憲法学』 (日本評論) 『ホームレス自立/排除』 (大月書房)

## 共同代表(呼びかけ人)

笹沼弘志教授・塩沢忠和弁護士・大橋昭夫弁護士・阿部浩基弁護士・増本雅敏弁護士・小長谷保弁護士・萩原繁之弁護士・渡邉敏明静岡県平和・国民運動センター会長・鈴木英夫静岡県労働組合共闘会議代表幹事・保坂正己全日建連帯静岡支部委員長 (2019年11月1日現在)

## 支援の賛同人を募集してます!



\*お問い合わせ

静岡県平和・国民運動センター

静岡県労働組合共闘会議

(TEL: 054-282-4121)

(TEL: 054-271-7302)